

プリント一本で がんばります！

2010.12.15訪問

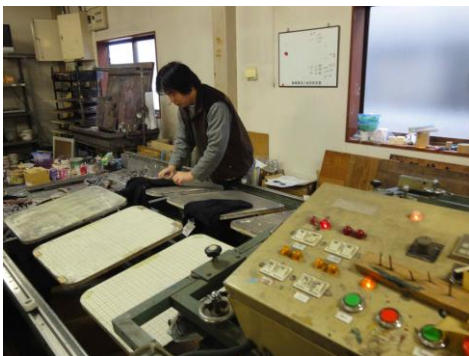

青年部員の
仕事所に行つた
聞いてきました
警二回 K・Sプリントさん

続いて訪問させていただいたのは、今年度青年部入会の白波瀬雅士さんが勤務されているK・Sプリントさんです。

(文・岩越智俊)



K・Sプリントは大垣で染色とプリントの技師をしていたお父さんが、独立してプリント専門で始めた事業所です。平成20年から円城寺の現在地で開業されておられます。



「フロント」のプリント販売について

うれいと思つたのは何ですか？

自分がプリントとした絵柄の服を雑誌で見たとき。

プリントの仕事を始めて、変化したことはありますか？

プリントの服は買わなくなりました(笑)

他人がプリントしたものは嫌だし、自分がプリントしてもデザインにこだわりが出てしまって、相当気に入らないと身につける気になりません。

今までが一番思い出し残つてくることは何ですか？

コムデギャルソンとか、有名ブランドのプリントをしたときです。

父親は前の会社で勤めてるとき、パリコレクションで出た商品のプリントを扱ったことがあると言っていました。

仕事で工夫していることはありますか？

きれいにプリントすることです。

仕事がおかれている環境は現在どうですか？

工場は大きいですが、大きいロットの仕事がないので稼働率は低くなっています。夜の10時頃まで仕事をすることもありますが、忙しいという程でもありません。

誰も営業に出ていないので、そういうことも始めないといけないと思っています。

訪問してみても

商工会にも加入し、楽天でTシャツなど販売されているKハウスさんと共同で、大きな倉庫を2棟使っておられます。安く借りてネットで開業という今どきの商売のやり方を垣間見させてもらいました。